



平成28年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年8月5日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 大水

コード番号 7538 URL <http://www.daisui.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員 (氏名) 真部 誠司

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理本部副本部長兼総務広報部長 (氏名) 重光 誠 TEL 06-6469-3000

四半期報告書提出予定日 平成27年8月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第1四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する四半期純利益 | |
|-------------|--------|------|------|---|------|-------|------------------|-------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 28年3月期第1四半期 | 33,022 | 7.9 | 65 | — | 110 | 657.7 | 193 | — |
| 27年3月期第1四半期 | 30,594 | △1.4 | △22 | — | 14 | △83.3 | 15 | △84.5 |

(注) 包括利益 28年3月期第1四半期 328百万円 (318.4%) 27年3月期第1四半期 78百万円 (△49.6%)

| | 1株当たり四半期純利益 | 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益 |
|-------------|-------------|--------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 28年3月期第1四半期 | 14.10 | — |
| 27年3月期第1四半期 | 1.11 | — |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 |
|-------------|--------|-------|--------|
| | 百万円 | 百万円 | % |
| 28年3月期第1四半期 | 20,794 | 5,705 | 27.4 |
| 27年3月期 | 19,817 | 5,417 | 27.3 |

(参考) 自己資本 28年3月期第1四半期 5,705百万円 27年3月期 5,417百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|------------|--------|--------|--------|------|------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 27年3月期 | — | 0.00 | — | 3.00 | 3.00 |
| 28年3月期 | — | — | — | — | — |
| 28年3月期(予想) | — | 0.00 | — | 3.00 | 3.00 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する当期純利益 | | 1株当たり当期純利益 |
|-----------|---------|-----|------|-----|------|-----|-----------------|-----|------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 第2四半期(累計) | 63,000 | 2.0 | △30 | — | 20 | — | 70 | — | 5.10 |
| 通期 | 135,000 | 1.3 | 440 | 8.1 | 530 | 4.4 | 520 | 2.5 | 37.88 |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
 新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料P. 3「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

| | | | |
|----------|--------------|----------|--------------|
| 28年3月期1Q | 13,774,819 株 | 27年3月期 | 13,774,819 株 |
| 28年3月期1Q | 48,660 株 | 27年3月期 | 48,075 株 |
| 28年3月期1Q | 13,726,442 株 | 27年3月期1Q | 13,729,837 株 |

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビューの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予想情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------------|---|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 経営成績に関する説明 | 2 |
| (2) 財政状態に関する説明 | 2 |
| (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 2 |
| 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 | 3 |
| (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 | 3 |
| (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 | 3 |
| (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 | 3 |
| 3. 四半期連結財務諸表 | 4 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 4 |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | 6 |
| 四半期連結損益計算書 | |
| 第1四半期連結累計期間 | 6 |
| 四半期連結包括利益計算書 | |
| 第1四半期連結累計期間 | 7 |
| (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 | 8 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 8 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 8 |
| (セグメント情報等) | 9 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

「企業統合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成25年9月13日）等を適用し、当第1四半期連結累計期間より、「四半期純利益」を「親会社株主に帰属する四半期純利益」としております。

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善を背景に緩やかな回復基調にあるものの、ギリシャ債務問題や中国経済の成長率の鈍化が懸念されるなど、先行きに対する慎重な見方もあり、その回復速度は幾分緩やかになりました。

当水産流通業界におきましては、円安の影響等により仕入価格が高止まりするなか、販売競争は激化するなど厳しい経営環境となりました。

このような状況のもと、当社グループの当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高は330億22百万円（前年同期比24億28百万円増）となりました。利益面では、営業利益は65百万円（前年同期は22百万円の営業損失）、経常利益は1億10百万円（前年同期比96百万円増）となりました。また、特別利益に投資有価証券売却益1億55百万円を計上する一方、税金費用に71百万円を計上したこと等により、親会社株主に帰属する四半期純利益は1億93百万円（前年同期比1億78百万円増）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

水産物販売事業は、売上高については市場外販売を中心に堅調に推移したことから329億77百万円（前年同期比24億28百万円増）となり、適時適切な集荷への取り組みや効率的な在庫管理に努め原価管理に注力したこと等により営業利益は1億1百万円（前年同期比88百万円増）となりました。

冷蔵倉庫等事業は、売上高については61百万円（前年同期比1百万円増）となりましたが、光熱費など経費の増加を吸収しきれず、営業損失は2百万円（前年同期は0百万円の営業損失）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末に比べて9億77百万円増加し、207億94百万円となりました。これは商品及び製品が4億81百万円、受取手形及び売掛金が4億79百万円それぞれ増加したこと等によるものであります。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末に比べて6億89百万円増加し、150億89百万円となりました。これは支払手形及び買掛金が6億78百万円増加したこと等によるものであります。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末の純資産合計は、前連結会計年度末に比べて2億87百万円増加し、57億5百万円となりました。これは利益剰余金が1億52百万円増加し、その他有価証券評価差額金が1億41百万円増加したこと等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年3月期第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績見通しにつきましては、平成27年5月13日付の「平成27年3月期 決算短信」にて公表いたしました業績予想を据え置いております。今後、修正の必要が生じた場合には速やかにお知らせいたします。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計方針の変更

(企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日)、「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日)及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日)等を当第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第1四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

| | 前連結会計年度 (平成27年3月31日) | 当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日) |
|-------------|-------------------------|------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 2,055 | 1,961 |
| 受取手形及び売掛金 | 9,272 | 9,752 |
| 商品及び製品 | 2,083 | 2,564 |
| 繰延税金資産 | 127 | 121 |
| その他 | 227 | 259 |
| 貸倒引当金 | △46 | △52 |
| 流動資産合計 | 13,720 | 14,605 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物(純額) | 527 | 517 |
| 土地 | 2,268 | 2,268 |
| その他(純額) | 161 | 149 |
| 有形固定資産合計 | 2,957 | 2,935 |
| 無形固定資産 | | |
| | 630 | 593 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 2,367 | 2,549 |
| 長期貸付金 | 285 | 285 |
| 破産更生債権等 | 667 | 674 |
| 固定化営業債権 | 866 | 864 |
| 繰延税金資産 | 22 | 6 |
| その他 | 89 | 77 |
| 貸倒引当金 | △1,791 | △1,797 |
| 投資その他の資産合計 | 2,508 | 2,660 |
| 固定資産合計 | 6,096 | 6,188 |
| 資産合計 | 19,817 | 20,794 |

(単位:百万円)

| | 前連結会計年度 (平成27年3月31日) | 当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日) |
|---------------|-------------------------|------------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | 6,881 | 7,560 |
| 短期借入金 | 3,000 | 2,999 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 166 | 166 |
| 未払金 | 458 | 477 |
| 未払法人税等 | 72 | 52 |
| 賞与引当金 | 146 | 43 |
| その他 | 397 | 512 |
| 流動負債合計 | 11,124 | 11,811 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 168 | 168 |
| 退職給付に係る負債 | 1,954 | 1,950 |
| 役員退職慰労引当金 | 184 | 140 |
| 再評価に係る繰延税金負債 | 274 | 274 |
| 繰延税金負債 | 332 | 387 |
| その他 | 362 | 357 |
| 固定負債合計 | 3,275 | 3,277 |
| 負債合計 | 14,399 | 15,089 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 2,352 | 2,352 |
| 資本剰余金 | 497 | 497 |
| 利益剰余金 | 1,439 | 1,592 |
| 自己株式 | △19 | △19 |
| 株主資本合計 | 4,270 | 4,422 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 792 | 934 |
| 繰延ヘッジ損益 | 1 | 1 |
| 土地再評価差額金 | 225 | 225 |
| 退職給付に係る調整累計額 | 127 | 122 |
| その他の包括利益累計額合計 | 1,147 | 1,283 |
| 純資産合計 | 5,417 | 5,705 |
| 負債純資産合計 | 19,817 | 20,794 |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

| | 前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日) | 当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日) |
|------------------|---|---|
| 売上高 | 30,594 | 33,022 |
| 売上原価 | 29,084 | 31,339 |
| 売上総利益 | 1,509 | 1,682 |
| 販売費及び一般管理費 | 1,532 | 1,617 |
| 営業利益又は営業損失(△) | △22 | 65 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 0 | 0 |
| 受取配当金 | 29 | 31 |
| 受取賃貸料 | 33 | 34 |
| 天然ガス売却額 | 16 | 17 |
| その他 | 7 | 12 |
| 営業外収益合計 | 88 | 95 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 12 | 8 |
| 賃貸費用 | 18 | 20 |
| 天然ガス売却原価 | 17 | 17 |
| その他 | 2 | 3 |
| 営業外費用合計 | 50 | 50 |
| 経常利益 | 14 | 110 |
| 特別利益 | | |
| 投資有価証券売却益 | 0 | 155 |
| 固定資産売却益 | 1 | — |
| 特別利益合計 | 1 | 155 |
| 特別損失 | | |
| 投資有価証券評価損 | 1 | — |
| 投資有価証券売却損 | — | 0 |
| ゴルフ会員権評価損 | 3 | — |
| 特別損失合計 | 5 | 0 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 9 | 265 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 27 | 53 |
| 法人税等調整額 | △32 | 17 |
| 法人税等合計 | △5 | 71 |
| 四半期純利益 | 15 | 193 |
| 非支配株主に帰属する四半期純利益 | — | — |
| 親会社株主に帰属する四半期純利益 | 15 | 193 |

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

| | 前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日) | 当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日) |
|-----------------|---|---|
| 四半期純利益 | 15 | 193 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 65 | 141 |
| 繰延ヘッジ損益 | — | △0 |
| 退職給付に係る調整額 | △2 | △5 |
| その他の包括利益合計 | 63 | 135 |
| 四半期包括利益 | 78 | 328 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 78 | 328 |
| 非支配株主に係る四半期包括利益 | — | — |

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

I 前第1四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年6月30日)

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年6月30日)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

| | 報告セグメント | | | 調整額(注)1 | 四半期連結損益 計算書計上額 (注)2 |
|-------------------|---------|---------|--------|---------|---------------------------|
| | 水産物販売事業 | 冷蔵倉庫等事業 | 計 | | |
| 売上高 | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 30,549 | 45 | 30,594 | — | 30,594 |
| セグメント間の内部売上高又は振替高 | — | 14 | 14 | △14 | — |
| 計 | 30,549 | 59 | 30,608 | △14 | 30,594 |
| セグメント利益又は損失(△) | 13 | △0 | 13 | △35 | △22 |

(注)1. セグメント利益又は損失の調整額△35百万円のうち、△34百万円は各報告セグメントに配分していない
 全社費用であり、△0百万円はセグメント間取引消去であります。全社費用は報告セグメントに帰属し
 ない一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

| | 報告セグメント | | | 調整額(注)1 | 四半期連結損益 計算書計上額 (注)2 |
|-------------------|---------|---------|--------|---------|---------------------------|
| | 水産物販売事業 | 冷蔵倉庫等事業 | 計 | | |
| 売上高 | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 32,977 | 45 | 33,022 | — | 33,022 |
| セグメント間の内部売上高又は振替高 | — | 16 | 16 | △16 | — |
| 計 | 32,977 | 61 | 33,038 | △16 | 33,022 |
| セグメント利益又は損失(△) | 101 | △2 | 98 | △33 | 65 |

(注)1. セグメント利益又は損失の調整額△33百万円のうち、△34百万円は各報告セグメントに配分していない
 全社費用であり、1百万円はセグメント間取引消去であります。全社費用は報告セグメントに帰属しな
 い一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。